

# そよかぜ

～ご利用者、ご家族とのかけ橋を願って～

第29号 (平成24年1月発行)



## 謹賀新年



### 新年のご挨拶

医療法人社団 八峰会  
理事長 池田八郎



旧年、平成二十三年(二〇一一年)三月十一日(金)午後二時四十六分に発生した東日本大震災を私は生忘れられません。身体で感じた激しい揺れは、ただ恐怖のなかに居るようで声を出すこともできない、まさに息を飲む、目を剥く思いでした。幸いにして三か月前に竣工した池田病院も、十五年前に開設した涼風苑も、万全な耐震構造に建設されたため、ご利用の方々にご不便をかけることもなく安堵いたしました。

しかしながら、東北三県の地震と津波の甚大な災害、そして福島第一原発の事故の復旧復興は、これからも大きな費用と長い期間が必要となるでしょう。私たちは、より多くの支援をしていきたいと考えております。

さて介護保険が平成十二年(二〇〇〇年)に制度施行されて十二年が経過しました。この間制度の変更、報酬の見直し、介護サービスの多様化など利用者にとって選択肢が増えてきました。より良い制度になったことと高齢化による利用者の増加は、介護保険費用の負担が重くなってきたことも事実であります。巷間いわれる団塊の世代の人たちが、六十五歳の高齢者の仲間入りする平成二十四年度は介護保険の制度見直しの時であり、保険料、利用料、報酬と改正が実施される予定ですが、涼風苑は従来より提供してきました介護老人保健施設としての施設入所、短期入所、通所リハビリテーションのご利用の方々、ご家族の皆様、そして地域のご支援いただいております方に対し、大きな真の信用、信頼を得られる「普段の介護、不慮の介護」に、職員一同今年も努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げますとともに皆さまの新しい年のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

平成二十四年 元旦



十二月より、御縁あつて野村トモ子先生に来て頂き、太極拳の教室を週に二回開いて頂くようになりました。



↑特に男性利用者の方々に好評をいただいております。

## みんなで大極拳入門!

楊名時太極拳の

### 基本五ヶ条

- 一. 平目平視  
頭は傾けることなく、まっすぐに、目線も平らに下に落とさない。
- 二. 三尖相照  
上肢、下肢、頭部の向かう先を揃える。
- 三. 上下相随  
腰が動きを中心となり、前進は上肢が、後退は下肢が先導する。
- 四. 中正円転  
腕の上下は肩で、左右は腰で、胴体の回転は股関節でおこない円の動きとなる。
- 五. 分清虚实  
片足が実となり軸ができる。虚と実があり、真ん中で回転しない。

### 寒雀



つがいで餌を

ついでばみぬ

デイケアご利用

岡田淑子様

表紙に掲載されているおせち料理の作品は、作業療法の集団製作で、入所の利用者の方々に作っていただきました!  
1月中は玄関に掲示しております。  
来苑の際には是非ご覧ください!

### 編集後記

新しい年の始まりです。あの大震災から十か月、被災地では御家族を失った人、家を失った人、仕事を失った人、どんなお正月を過ごされているでしょうか。思いやりというのは想像力から生まれるそうです。涼風苑で過ごさしの高齢者の皆さんもお正月は家で御家族と和やかに、楽しく過ごしたいと思っても、遠慮され、諦めている方も多そうです。子供達の近況を聞きたい・お孫さんに会いたい・そんな気持ちを我慢しておられます。

ご家族の幸福を祈って年賀状を作りました。ぜひご家族の皆さんも高齢者のさみしさを想って、ご面会、一緒にの時を作って頂ければ幸いです。生き延びること、命のある事が幸せでありますように。

今年も御家族の皆さんと一緒に取り組んで参ります。

編集委員長 浅野有子

編集委員 市村綾子 船串実 目崎友紀

川口江里子 酒井由美 柏川晴香

## ギャラリー そよかぜ

# 元気な体で活動に挑戦！

当苑は作業療法士4名、理学療法士1名で皆様の個別リハビリ訓練や生活動作の練習、夢中で取り組める活動の支援を行っております。

新年にあたり、私どもリハビリテーション室で今年のスローガンを立てさせて頂きました。

- ◆ 身体の痛みや硬さ、麻痺による動作のやり難さを軽減し、安全・安心に暮らせ生活が拡大できるように支援します。
- ◇ 自宅や居室で行える自主トレーニング、夢中になれる活動を支援し、毎日元気に過ごせるように支援します。
- ◆ 皆様の「目標」・「やりたい事」にチャレンジできるように、個々に合わせた個別機能訓練を行います。
- ◇ ご本人様・ご家族様・居宅支援事業所に分りやすい報告や説明を心掛けて参ります。

リハビリスタッフによる個別訓練だけでなく、介護スタッフと協力し、脳トレや運動レク、カラオケや作品作り通じて、楽しみながら頭と体を動かし元気になる様にお手伝いさせて頂きます。また、日々の暮らしでは皆様の出来る事をたくさん見つけ、持っている力をしっかりと発揮して頂けるように自立支援を目指した介護を行って参ります。

当苑のリハビリでは皆様の体に何らかの不自由さがあっても、お年を召されても、その方が望んでいる活動(=作業)が出来るようになる為に、努力して参ります。

「心身を良くするためのリハビリ訓練」はもちろん、作業を行い「生活を豊かにするためのリハビリ」を行っていきましょう。

また当苑では認知症の短期集中リハビリも行っています。認知症状を分析しながら、認知機能を賦活して、安心して穏やかに暮らせる様に支援させて頂きます。認知症状でお困りの事がありましたら、お気軽にお声掛け下さい。

## ◎ご協力お願いします◎

インフルエンザ・ノロウィルスの流行の時期がやってきました。更に今年は結核の流行も確認されているそうです。利用者の皆さまの健康維持の為、以下の点をお願い致します。

- ・ 来苑時にはマスクの着用、事務所前でアルコール消毒にご協力ください。
- ・ ご家族様に体調不良の方がいらっしゃる場合も来苑はご遠慮頂いております。その間の洗濯物は事務所にその旨を申し出て、職員に預けて下さい。
- ・ 入所ご利用者様が適切な体温調節が出来るよう、衣類、下着類の確認をお願いします。

## ～地域とつながる 地域でつながる～

当苑ではボランティアによる誕生会での演芸の披露など、地域の方々の来苑を利用者の皆さんも楽しみにしていらっしゃいます。市内中学校の職場体験学習も毎年喜ばれている機会のひとつですが、今年はその後に心温まる交流が繋がりました。

### 夏

中学生が事前に、作品作りと手品ショーを計画し、披露してくれました。緊張した面持ちの生徒さんたちを、温かく見守る利用者の皆さん。ご自身のお孫さんの姿を重ねて、最後には涙する方もいらっしゃいました。生徒さんたちも、利用者さんに喜んで貰えた事に驚き、感激した様子でした。



後日、生徒さんの感想文と共に、なんと秋の文化祭への招待の連絡が来ました！！

### 秋

生徒さんからの招待状を手に会場の体育館へ！どのクラスの合唱も、本番のために相当な練習をしてきたことを感じさせる、素晴らしい歌声でした。若いエネルギーをたくさん貰って帰ってきました。



中根台中学校の皆さん、  
どうもありがとう！

これからも地域の方々の皆さまのご協力をどうぞ  
宜しくお願いいたします。

